

第1章 横須賀市上下水道局の経営理念

経営理念

横須賀市上下水道局は、お客さまの快適で安心できる暮らしと良好な水循環づくりに貢献します。

生活に欠かせない「水」は、水源から川や海へと地球規模で循環しながら使われています。

水道及び下水道は、この「水循環」※1に多くの部分で関わる大変重要な役割を担っています。

近年、地域や地球レベルで水質汚濁や大気汚染、地球温暖化など自然環境の変化が問題となっています。「水循環」を今後も持続していくためには、環境負荷を最小化していく必要があります。

本市の自然環境は、海岸線の水辺空間や丘陵地の豊かな緑など、首都圏にありながら大変恵まれているといえます。市民アンケート調査においても、市民の83.1%が「海や緑などの自然環境に恵まれている」ことを本市の魅力的な点として挙げています。

上下水道局は、本市の恵まれた自然環境を次の世代に引き継いでいくため、循環型社会※2の形成に向け、持続的に水を利用できる水道及び下水道を構築することで、水循環づくりに貢献していきます。

図 1-1 水循環のイメージ





また、水道及び下水道は都市生活に欠かすことのできないライフライン※4として、お客さまの日常生活や社会経済活動を支えています。このため、一瞬たりともサービスを止めることはできないので、事業運営の持続が必要です。

水道事業及び下水道事業を取り巻く環境は大きく変化し、経営状況は厳しさを増していますが、これからも止まらない水道及び下水道を目指し、快適で安心できる暮らしに貢献していきます。

上下水道局は、果たすべき使命として「横須賀市上下水道局は、お客さまの快適で安心できる暮らしと良好な水循環づくりに貢献します。」という経営理念を定めました。

用語解説

- ※1 水循環：降水から川や海への流れ、蒸発して雲になり、再び降水となる水の移動のサイクル
- ※2 循環型社会：廃棄物などの発生を抑制し、再利用、再生利用を進め、環境負荷をできる限り低減する社会
- ※3 下水：汚水（一般家庭や工場等からの生活もしくは事業活動による排水）と雨水の総称
- ※4 ライフライン：日常生活に必要とされる水道、下水道、ガス、電気、通信などに関する設備の総称

